

文京町団地屋根外壁等改修工事
(B棟)
(集会場)

図面リスト			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A 1	表紙、図面リスト	E 1	機械設備工事特記仕様書
A 2	建築改修工事特記仕様書 1	E 2	機械設備図 (7-F)
A 3	建築改修工事特記仕様書 2		
A 4	工事概要、外部仕上表、付近見取図、配置図	集 1	(集会場) 工事概要、外部仕上表、付近見取図 配置図
A 5	平面図	集 2	(集会場) 平面図、屋根伏図、立面図、断面図 外壁改修立面図
A 6	屋根伏図		
A 7	立面図		
A 8	断面図		
A 9	外壁改修立面図		

鹿児島県建築改修工事特記仕様書

立石建築設計事務所 鹿児島県知事登録 第 1-3-66 号 鹿児島県いちき串木野市緑町161番地 TEL 0996-32-1526 FAX 0996-32-1356		一級建築士登録 第 133050 号			
所 長		担 当		製 図	

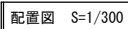
3 防水改修工事	⑥	シーリング	[3.1.4] [3.7.2～3.7.8]	④-1 外壁改修工事 現場試験	②	浮き部改修工法におけるポリマーセメントスラリー注入後の接着強度の試験	※行方 ・行わない	4-1 外壁改修工事 塗り上げ外壁	②	浮き部改修工法におけるポリマーセメントスラリー注入後の接着強度の試験	※行方 ・行わない	4-2 外壁改修工事 塗り上げ外壁	6 外壁用塗防水材塗り	外壁用塗防水材塗り	仕上り形状 ・凹凸状 ・ゆず肌	工 法 ・吹付け ・ローラー	[4.1.5] [4.7.2、3] [表4.7.1]	6 環境配慮改修工事	①	石綿含有建材の除去工事 表示形態の変更	施工調査 ※石綿含有建材の事前調査	工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲 （※改修対象部位・図示） 貸与資料 （2021年7月 文京町団地屋根外壁等改修工事 結果報告書） ○分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクシオライト、アモサイト、アンスゾライト、クリンタイト、クロシドライト、トレモライト 分析方法	[9.1.1.3～5]
		シーリング改修工法の種類 ・シーリング充填工法 ○シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ポンドブレーカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない					1. 試験方法 ① 注入箇所を養生完了後、打診ハンマーを用いて打診する。 ② 上記診断状況により、4～4章 1項による国土交通省建築研究方式簡易引張試験機又は日本建築工学会試験機により接着力試験を行う。試験箇所は、監督職員の指示により、1棟につき1箇所以上選びます。 （1箇所につき3点の試験を行い、その平均値を接着強度とする。） 2. 確認事項 ① 注入が良好な状態で行われているかを確認する。 ② 接着強度は1.0N/mm ² [10.2kgf/cm ²]以上とする。								外壁用仕上塗材の耐候性 ※JIS A 6909の耐候性1種相当 コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修標準仕様書4章外壁改修工事（コンクリート打ち直し仕上げ外壁改修）による モルタル面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修標準仕様書4章外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁改修）による 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、改修標準仕様書4章外壁改修工事（塗り仕上げ外壁等改修）による								
		シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1.1による																					
		打継目地、建具廻り等	変成ソコソ系（MS-2）																				
⑦	とい	シーリング材の目地寸法 ・図示 シーリング材の接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験	[3.7.8]	4-2 外壁改修工事 塗り上げ外壁	①	既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整																	
		種 別	材 種	径	施工箇所	備 考																	
		たてどい	○硬質ポリ塩化ビニル管 ・配管用鋼管 ・ステンレス鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）	100 階段屋根		SUS304、厚2																	
		軒どい	○塩ビ製角種前高	150型	階段屋根																		
⑧	保証書及び期間	ルーフトレン	種 別	呼 び	施工箇所	材 種																	
		・ろく屋根用（・縦型・横型）	・ねじ込み式 ・可とう形 ・バルコニー用 ・ねじ込み式 ・差し込み式 ・可とう形 ・バルコニー中継用 ・ねじ込み式 ・差し込み式	・80・100・125 ・150 ・50・80・100 ・50・75・100 ・50・80・100 ・50・75・100																			
		とい受金物 材種 形状	・鋼製（亜鉛めっき） ・※ステンレス製 ・※市販品（とい径100以下） ※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）																				
		足金物 材種 形状	・鋼製（亜鉛めっき） ・※ステンレス製 ・※市販品																				
4 外壁改修工事	①	ポリマーセメントモルタル 2 ポリマーセメントスラリー																					
		既製コンクリート																					
		施工数量調査票																					
		調査項目 調査範囲 調査方法 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 調査内容	※外壁改修 ※防水改修 ※内壁改修 ・（ ） ※図示 ・（ ） ※打診及び目視による ・（ ） ※図示 ・（ ） 外壁調査は工事に先立ち全外壁面のひび割れ、浮き、欠損部の位置及び数量（幅、長さ、面積）の調査を行う。報告書は、結果を立面図等に記載し監督職員に提出する。（必要に応じ写真等を添付する。） 調査報告書の部数 ※2部 ・（ ）部																				
4-1 外壁改修工事 現場試験	①	浮き部改修工法におけるエポキシ樹脂注入後の接着強度の試験	※行方 ・行わない	[4.4.9] [4.4.10] [4.4.12、13]	④	マスタック塗材塗り																	
		1. 試験方法 ① 試験箇所は、監督職員の指示により1棟につき1箇所以上かつ合計で3箇所以上選び出し引張試験を行う。 ② 注入後7日間以上たってから、モルタル約40mm角又は径40mmに躯体（コンクリート）に達するまでコンクリートカッター又はコアカッターで切断し、その面に引張治具（アタッチメント）を接着し、国土交通省建築研究方式簡易引張り試験機又は日本建築工学会試験機により引張試験を行う。 2. 確認事項 引張強度試験終了後、次のいずれかであることを確認する。又、試験終了後、試験体の切断が躯体に達するまで行われていたかを測って確認する。なお、異常が認められた場合は監督職員へ報告し、その指示を受ける。 a コンクリート破壊 b モルタル破壊 c 引張り強度 ①アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法の場合 ②注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法の場合 1.2N/mm ² [12.2kgf/cm ²]以上 ③アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法のエポキシ樹脂注入の箇所 ④注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法のエポキシ樹脂注入の箇所 0.6N/mm ² [6.1kgf/cm ²]以上 ⑤アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法のピン併用エポキシ樹脂注入の箇所 1.2N/mm ² [12.2kgf/cm ²]以上																					
鹿児島県建築改修工事特記仕様書		設計者	立石建築設計事務所 鹿児島県知事登録 第 1-3-66 号 鹿児島県いちき串木野市緑町161番地 TEL 0996-32-1526 FAX 0996-32-1356	一級建築士登録 第 133050 号	法適合確認	所長	担当	製図															

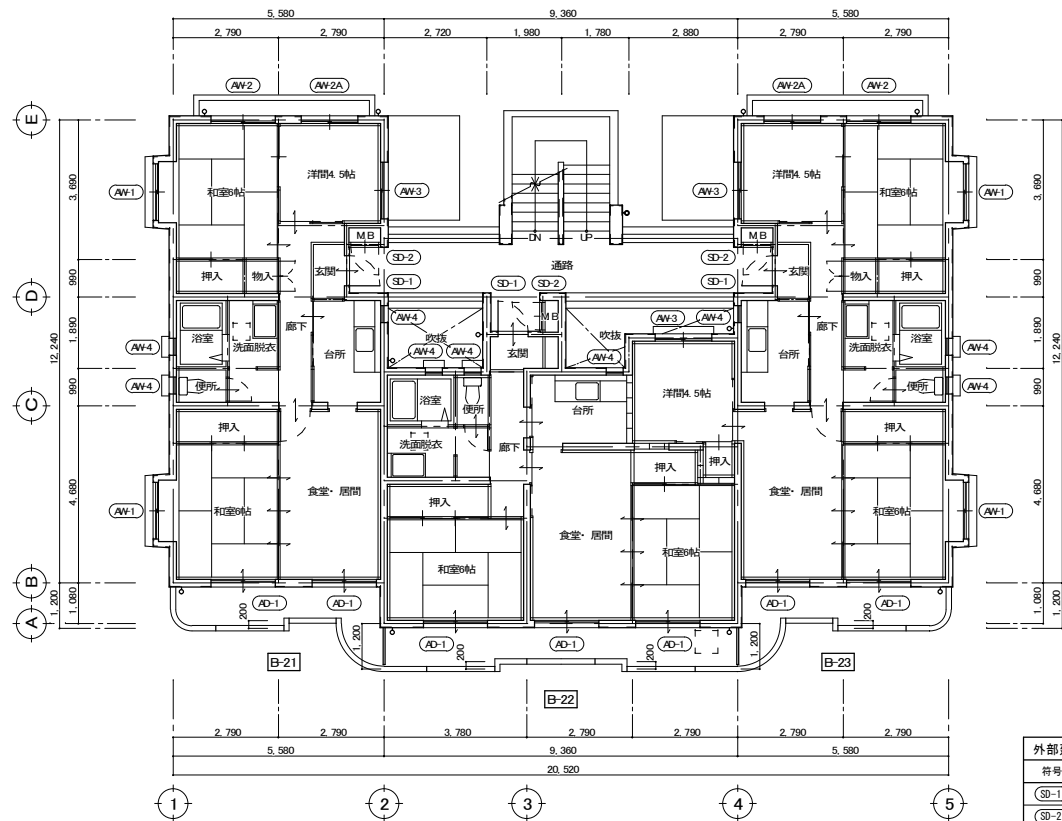
工 事 名	文京町団地屋根外壁等改修工事（B棟）		工 事 範 囲	建築改修工事一式 設備改修工事一式	
工 事 場 所	いちき草木野市美佳町地内		工 事 内 容	建築改修	屋根改修、内壁改修、階段屋根雨樋改修、雨排水工事
用途・規模	共同住宅（市営住宅） 鉄筋2911-1型1式構造4階建て				外壁・上げ裏等改修、2-3階2再充填（建具漏り、打眼目地等）
					その他：隔て・設備管・設備量照替替え、仮設工事、他
工 事 建 物	住 様 名	B号棟		建設年度	1993（H5）年度
	構 造	中層部+木構造		建築面積	247.64 m ²
	階 数	間 取 り		戸 数	基準法床面積
	4 階	3LDK×1戸		1 戸	81.15m ²
	3 階	3LDK×3戸		3 戸	229.19m ²
	2 階	2LDK×1戸 3LDK×1戸 4LDK×1戸		3 戸	229.19m ²
	1 階	2LDK×2戸 3LDK×1戸		3 戸	214.18m ²
	計		10 戸	753.71m ²	
			そ の 他		

- 安全管理は、事故の無きよう関係法令等に振り適切に行い、団地住人・通行人・付近住民への安全対策も十分に行うこと。
- 設計図書の内容に疑義が生じた場合や設計図書に記載なくとも当然必要と認められる場合は、監督職員と協議し、軽微な変更は請負金額の範囲内において施工すること。
- 施工中、既存部分を汚染・損傷させた場合は、現状に準じて補修・復旧すること。

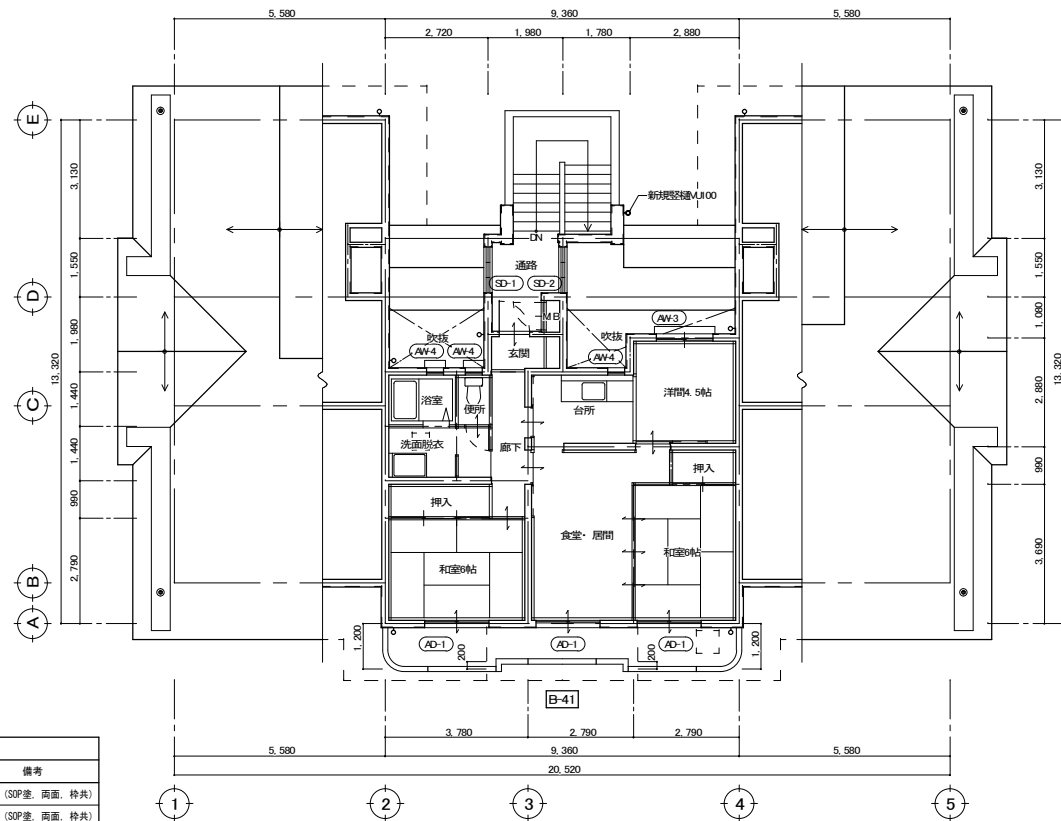
※「改修」とは、爆裂・欠損・はつり・浮き・ひび割れ等の改修を示す。柱と出窓の上裏は、外壁と同じ仕上とする。

(A)	勾配屋根	現況	コナリ+下地 高圧水洗い瓦葺 (7?1) 防水 VP吹付	(I)	建具・硝子	現況	建具: 7?2建具、銅製改具 硝子: 4mm 5mm 6mm 6.8mm (桐入)
		撤去	瓦・谷樋・雨押え・発泡スチロール下地・接ぎ材・コナリ等			改修	7?2建具、現状のまま 銅製改具: 下地調整 S3?塗 (両面 粘付)
(B)	陸屋根	現況	下地自あらしー高圧水洗ー下地調整塗材 (G-2) ーアルファム系遮熱防水 (X-2) 遮熱フットコ	(J)	シーリング	現況	ボリウワケ' 高圧セグ (建具見当、打隠目地 集合板使用・提示板設置等 全て撤去)
		撤去	コナリ+下地 シー防水			改修	シーリング 再充填 (変形/劣化/漏れ等)
(C)	内 樋	現況	高圧水洗ー下地調整塗材 (G-2) ーアルファム系遮熱防水 (X-2) 遮熱フットコ	(K)	壁 種	現況	壁種: 塩ビ管100φ VP塗 塩み/金物: SLS製 ルーフ' ン: 鉄鉄線00φ
		撤去	防水6mm下地 遮熱防水			改修	壁種: 塩ビ管100φ VP塗 塩み/金物: 現状のまま ルーフ' ン: 下地調整 S3?塗
(D)	窓庇・窗台	現況	窓庇: エコナリ打放し。 アルミ樹脂製仕上仕 (スチール吹付) 窗台: 防水6mmにて仕上	(L)	雨 樋 (階段屋根)	現況	なし
		改修	窓庇: 窗台: 『改修』ー高圧水洗ー下地調整塗材 (G-1) ー防水生塗膜塗料			改修	軒樋: 塩ビ製/断熱高165型 EP-G塗 受斗/金物: SLS304、7か所 自在' ン: 1か所 壁樋: ALUO EP-G塗 塩み/金物: SLS304、9か所
(E)	外 壁 軒 先 破 風	現況	エコナリ打放し。 外装薄塗料仕上 (リソ吹付) 一部 撥水材塗	(M)	開口壁 設備管 換気孔 設備壁	現況	開口壁: 設備管: VP塗 設備壁: S3?塗
		改修	『改修』ー高圧水洗ー下地調整塗料 (G-1) ー防水生塗膜塗料			改修	開口壁: 設備管: 換気孔: 下地調整 EP-G塗 設備壁: 下地調整 S3?塗
(F)	上げ裏	現況	エコナリ打放し。 上げ裏用薄塗料仕上 (リソ吹付)	(N)	棟番号 階番号	現況	棟番号: 板文字: 600号、A?塗 1棟4か所 階番号: 板文字: 250、350、AP塗、1棟4か所
		改修	『改修』ー高圧水洗ー下地調整塗料 (G-1) ー外装薄塗料			改修	棟: 階番号: 下地調整 EP-G塗
(G)	階段・通廊	現況	床・巾木: 防水6mmにて仕上 壁: エコナリ打放しG?塗 壁: エコナリ打放し。外装薄塗料仕上 天井: エコナリ打放し。上げ裏用薄塗料仕上	(O)	提示板	現況	720?×480? SLS製 提示用D?貼 【撤去】
		改修	床・巾木: 高圧水洗 他は外壁、上げ裏に含む			改修	取替え 新見: 720?×480? 7?2板 提示用D?貼 (塩ビ発泡スチ)
(H)	バルコニー 巾木・大足り 自転車置場	現況	エコナリにて仕上			現況	
		改修	高圧水洗			改修	



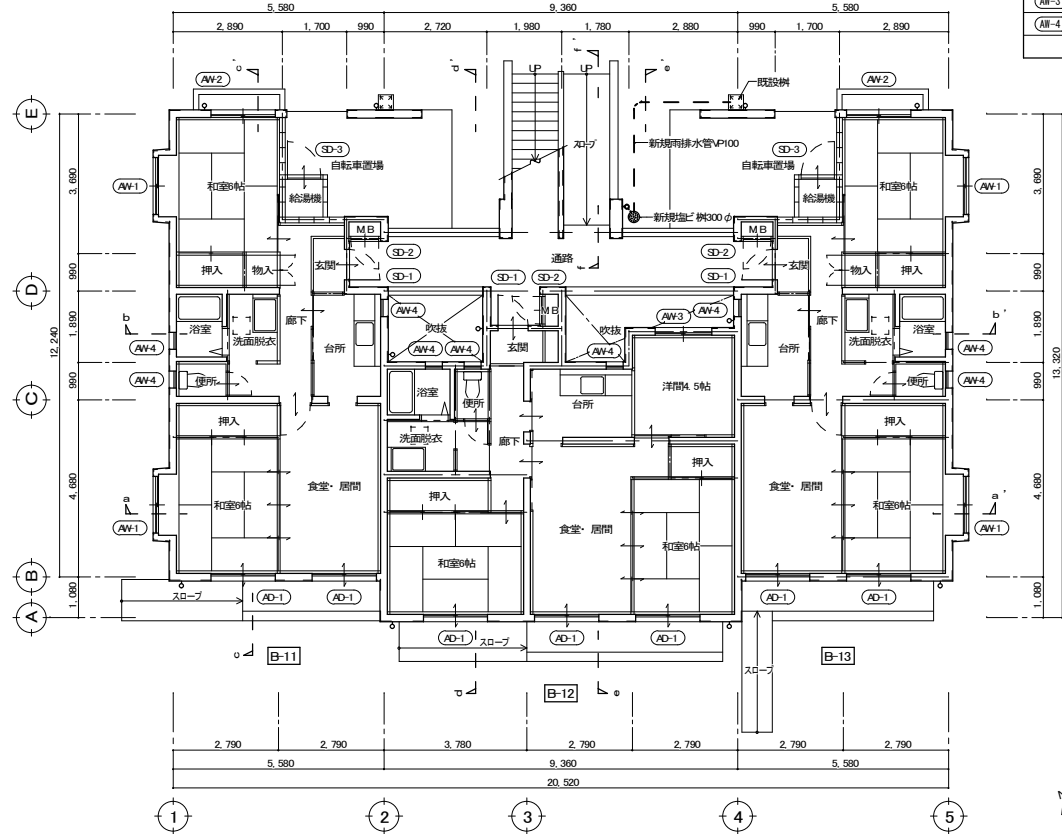


2階平面図 S=1/100

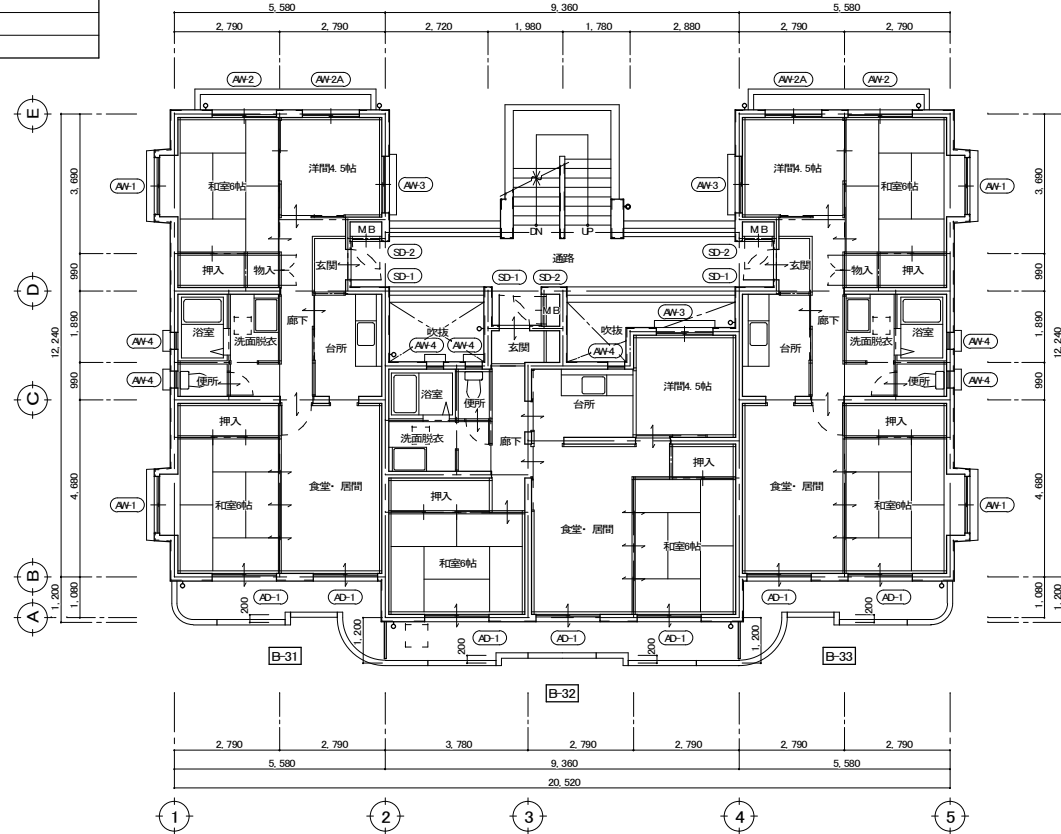


4階平面図 S=1/100

外部建具表 ※ 建具廻り：シリング 両充填 (WS-2, 10×10)						
符号	名称	幅	高	見込	材質	備考
SD-1	片開き戸	800	1,900	80	鋼製	窓替え (SOP塗、両面、枠共)
SD-2	片開き戸	730	1,840	50	鋼製	窓替え (SOP塗、両面、枠共)
SD-3	片開き戸	880	2,140	80	鋼製	窓替え (SOP塗、両面、枠共)
AD-1	引き違い戸	1,700	1,800	70	7枚製	
AE-1	引き違い窓	1,500	925	70	7枚製	
AE-2	引き違い窓	1,700	1,350	70	7枚製	
AE-2A	引き違い窓	1,500	1,350	70	7枚製	
AE-3	引き違い窓	1,500	1,500	70	7枚製	
AE-4	すべり出し窓	450	600	70	7枚製	

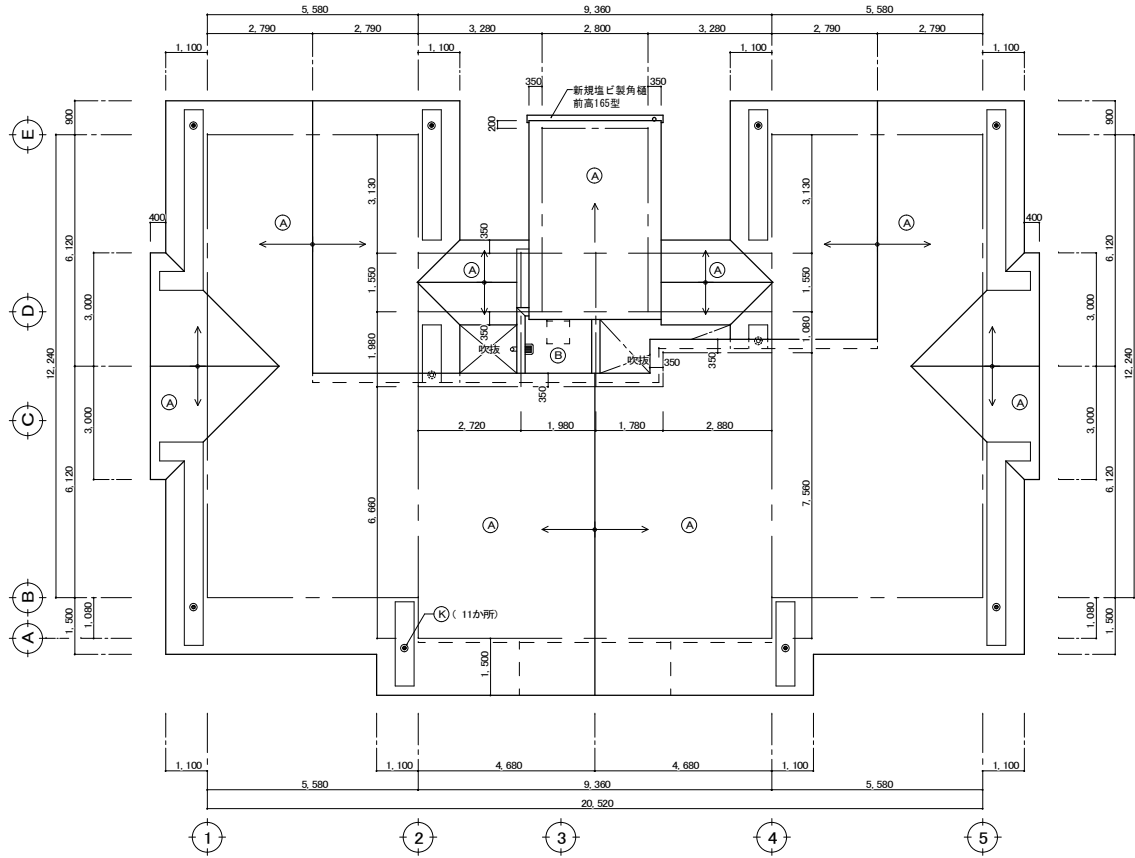
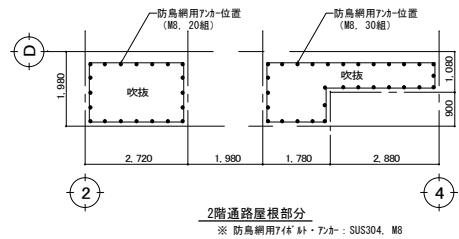
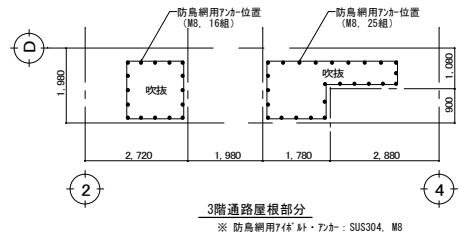


1階平面図 S=1/100



3階平面図 S=1/100

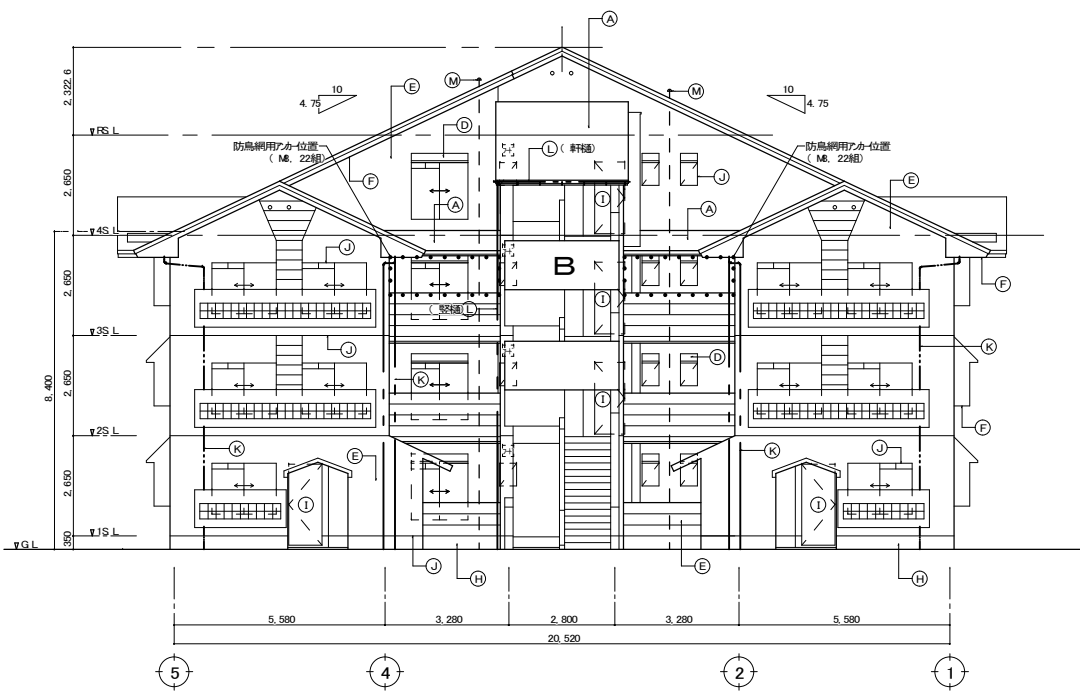
※  は、外部建具符号を示す。
※  は、住戸の号室を示す。



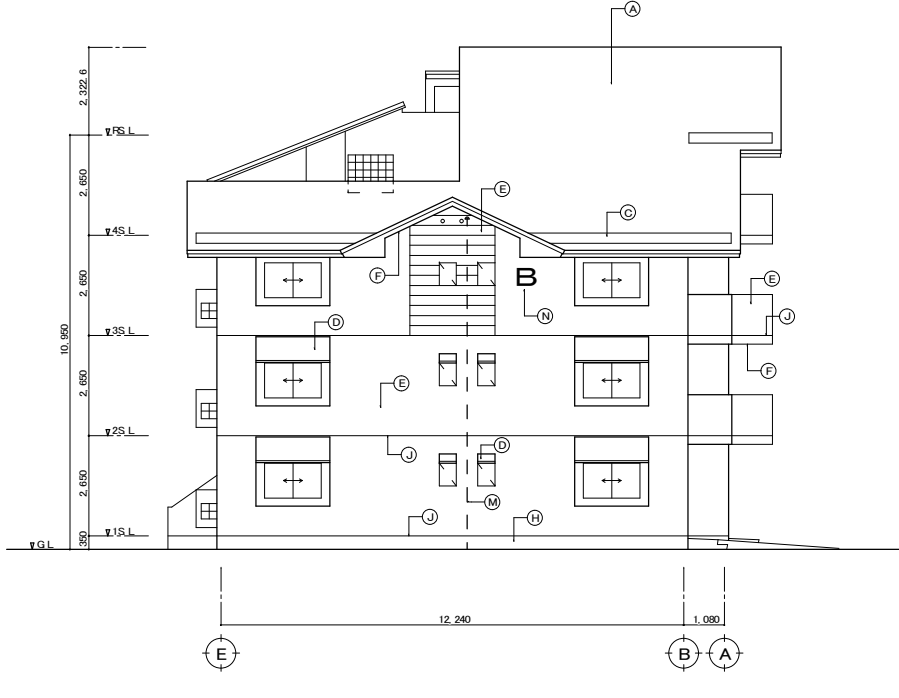
屋根伏図 S=1/100 ※ 符号の仕上は、仕上表参照のこと。

MEMO		一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者		棟 印 製 図	担当 立石	工事名称 文京町団地屋根外壁等改修工事 (B棟)		設計年月 2024 (R6) 年10月	図面番号
				大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴				図面名称 屋根伏図		縮尺 S=1/100	A 6
		鹿児島県いちき串木野市緑町161番地		TEL (0996)-32-1526 FAX (0996)-32-1356							

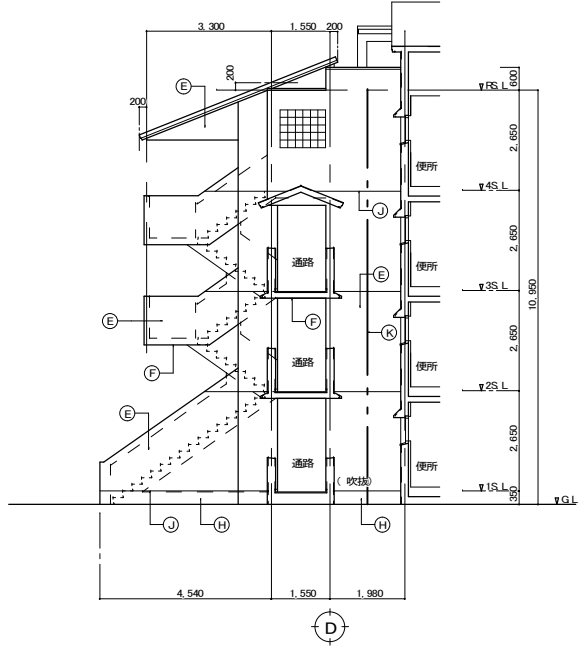
外部 仕上表		※「改修」とは、漏洩・欠損・はつり・浮き・ひび割れ等の改修を列記し出窓の上裏は、外壁と同じ仕上とする。												
A	勾配屋根	エグサ下地 高圧防水瓦葺(ヤシ工法) V吹付	E	外 壁 軒 先 破 風	エグサ下地	外装薄塗料仕上(リソ吹付) 一部 撥水材塗	I	建具・硝子	建具: 7尺建具 銅製建具 硝子: 4mm 5mm 6mm 6.8mm(網入)	M	隔て壁 設備管 換気孔 設備笠	隔て壁・設備管: V葺	設備笠: SPS葺	
		瓦・谷樋・雨押え・発泡スチロール下地・接着材: コーキング等			「改修」→高圧水洗→下地調整塗材(G-1) →防水型弾性塗料E	7尺建具: 現状のまま 銅製建具: 下地調整 SPS葺(両面 特注) 硝子: 現状のまま			隔て壁・設備管・換気孔: 下地調整 EP-C葺			設備笠: 下地調整 SPS葺		
		下地目あらし→高圧水洗→下地調整塗材(G-2) →メタノール系遮断防水(X-2) 遮断アップコート												
B	陸屋根	エグサ下地 シート防水	F	上げ裏	エグサ下地	上げ裏用弾性塗料仕上(リソ吹付)	J	シーリング	ネリボウシ・系コーキング (建具廻り・打継目地 集合額受・揭示板廻り等 全て撤去)	N	棟番号 階番号	棟番号: 板文字 600角 A葺 1棟3か所 階番号: 板文字 250×350 A葺 1棟4か所		
		高圧水洗→下地調整塗材(G-2) →メタノール系遮断防水(X-2) 遮断アップコート			「改修」→高圧水洗→下地調整塗材(G-1) →外装薄塗料E	シーリング 再充填(変成リコンプライメント)			棟・階番号: 下地調整 EP-C葺					
		防水型断下地 遮断防水			床・中床: 防水型断こて仕上 壁: エグサ下地・外装薄塗料仕上 天井: エグサ下地・上げ裏用弾性塗料仕上							720W×480H SLS葺 揭示用X2貼【撤去】		
C	内 樋	遮断防水層	G	階段・通路	床・中床: 高圧水洗 他は外壁・上げ裏に同	段縁タイル D 材料収取替え	K	壁 樋	壁樋: 塩ビ管100φ V葺 揭示金物: SLS葺 ルーペ: 鋼製100φ	O	揭示板	取替え 新設: 720W×480H 7尺葺 揭示用X2貼(塩ビ発泡スチ)		
		高圧水洗→下地調整塗材(G-2) →メタノール系遮断防水(X-2) 遮断アップコート				床・中床: 高圧水洗 他は外壁・上げ裏に同						壁樋: 下地調整 EP-C葺 揭示金物: 現状のまま ルーペ: 下地調整 SPS葺		
		遮断防水層												
D	窓庇・面台	窓庇: エグサ下地・アクリル樹脂塗料仕上(スリット吹付) 面台: 防水型断こて仕上	H	バルコニー 巾木・犬走り 自転車置場	エグサ下こて仕上		L	雨 樋 (階段屋根)	なし					
		窓庇: 面台: 「改修」→高圧水洗→下地調整塗材(G-1) →防水型弾性塗料E			高圧水洗	軒樋: 塩ビ管100φ新設105型 EP-C葺 受け金物: SLS304 7か所 自在ルーペ: 1か所 壁樋: M100 EP-C葺								



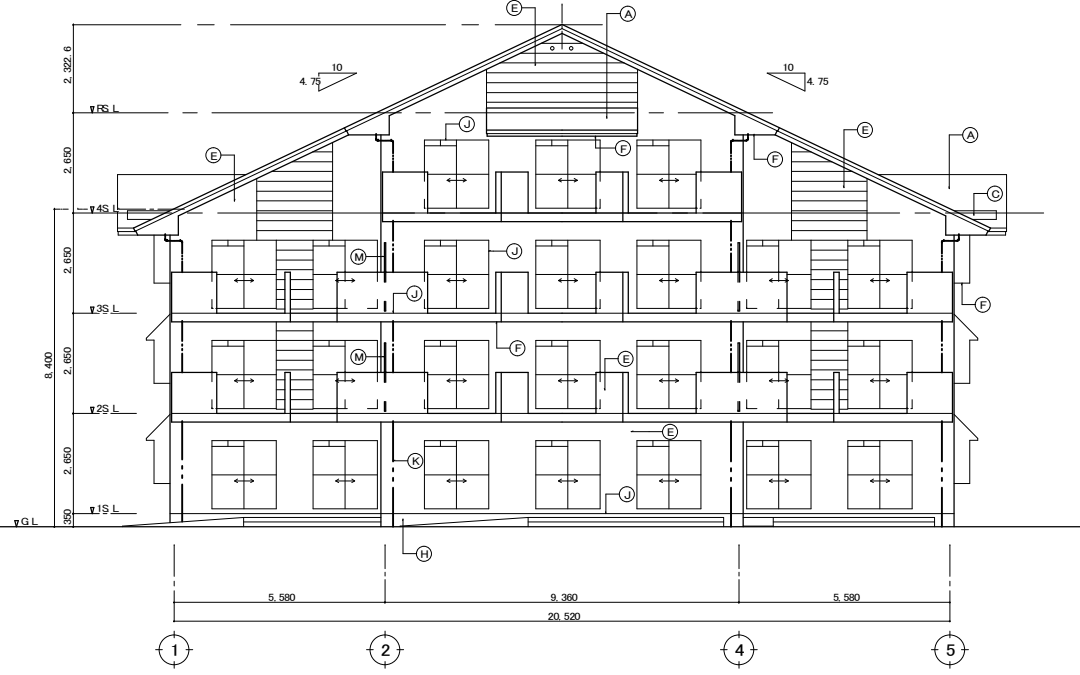
北側立面図 S=1/100



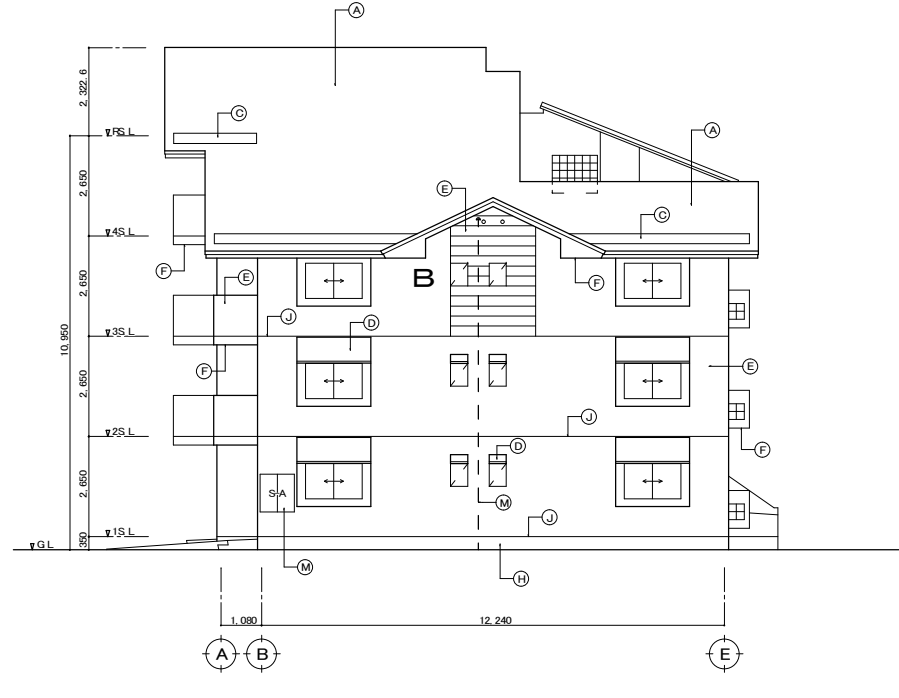
西側立面図 S=1/100



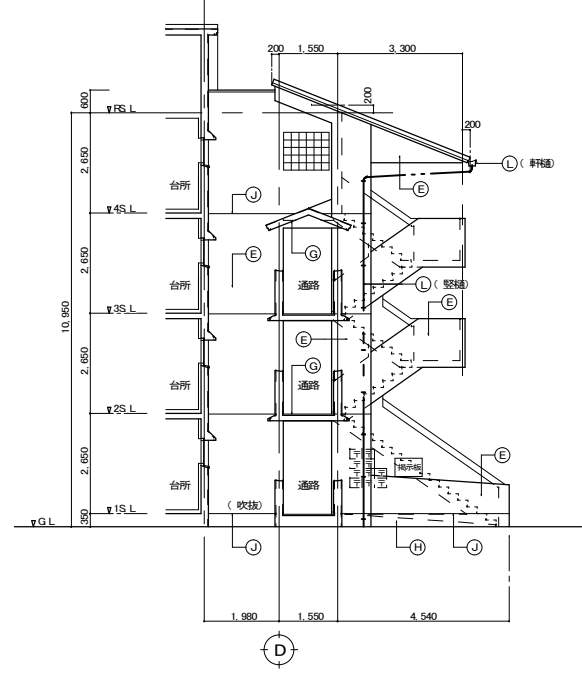
階段 西側立面図 S=1/100



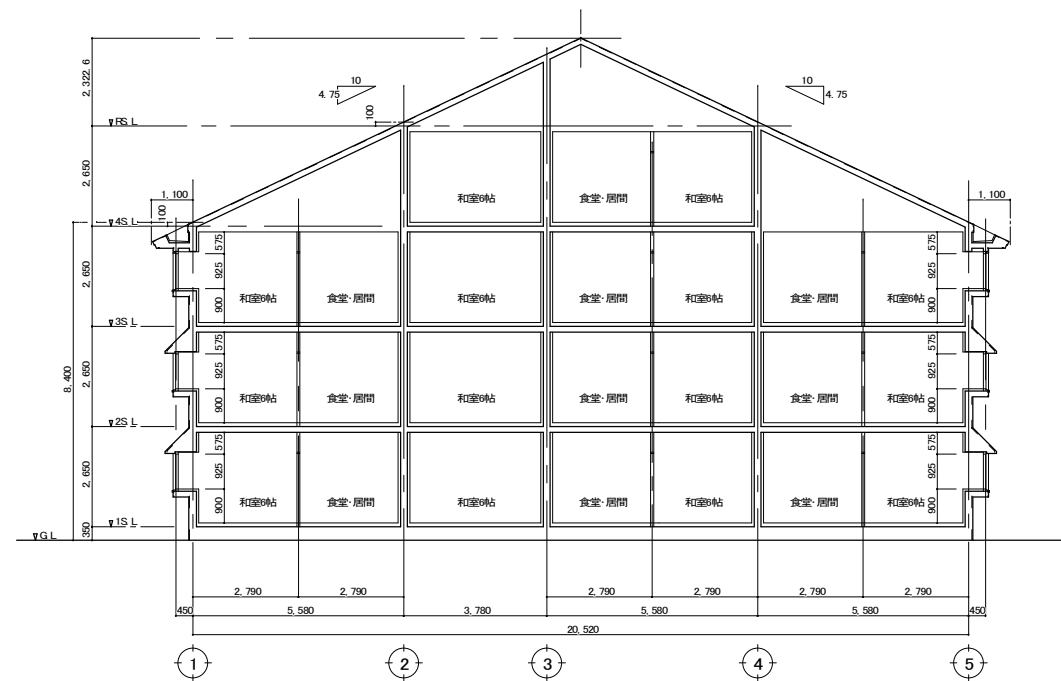
南側立面図 S=1/100



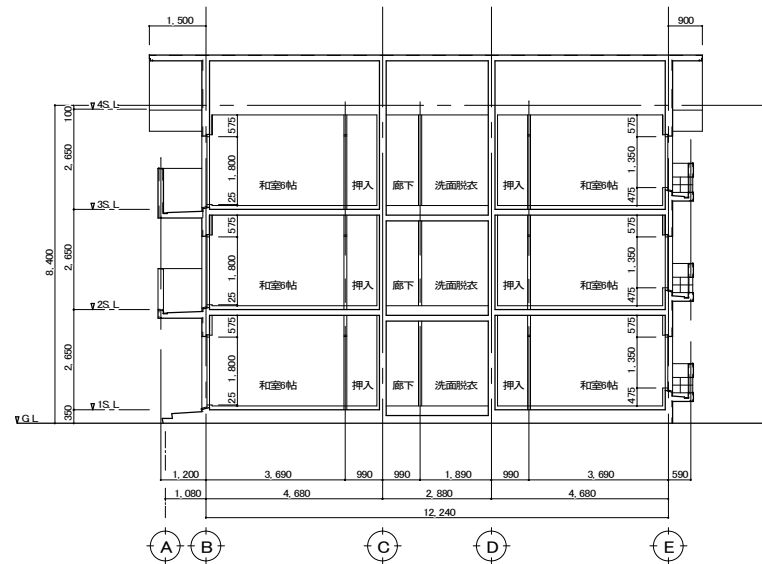
東側立面図 S=1/100



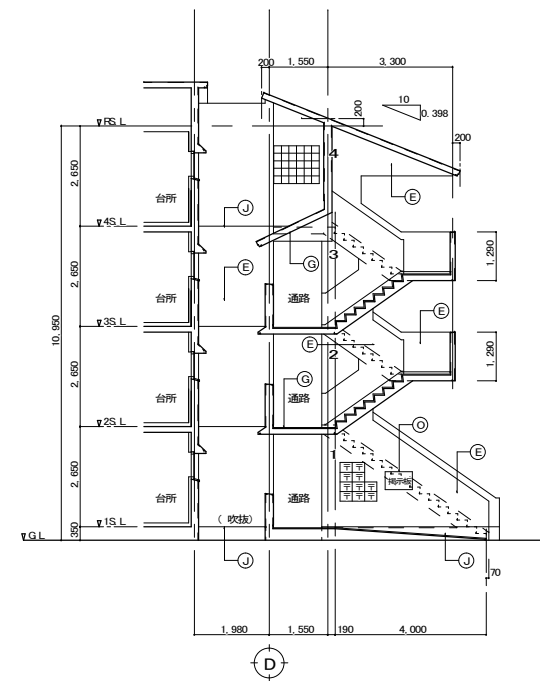
階段 東側立面図 S=1/100



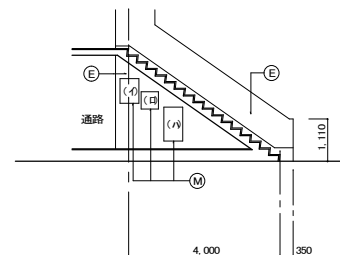
a-a' 断面図 S=1/100



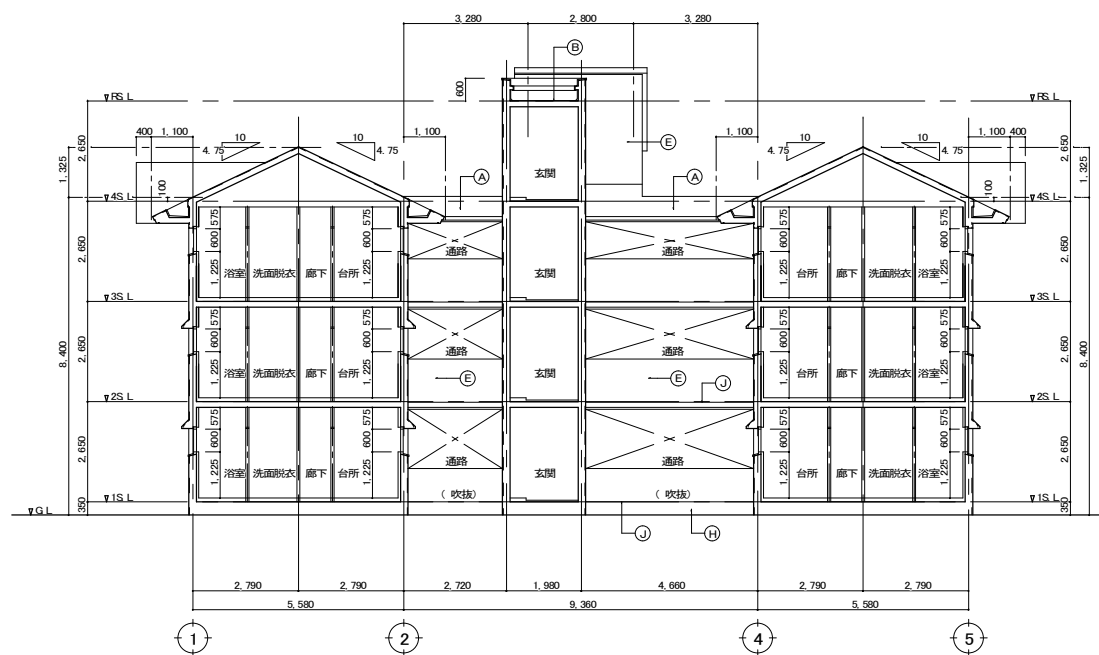
c-c' 断面図 S=1/100



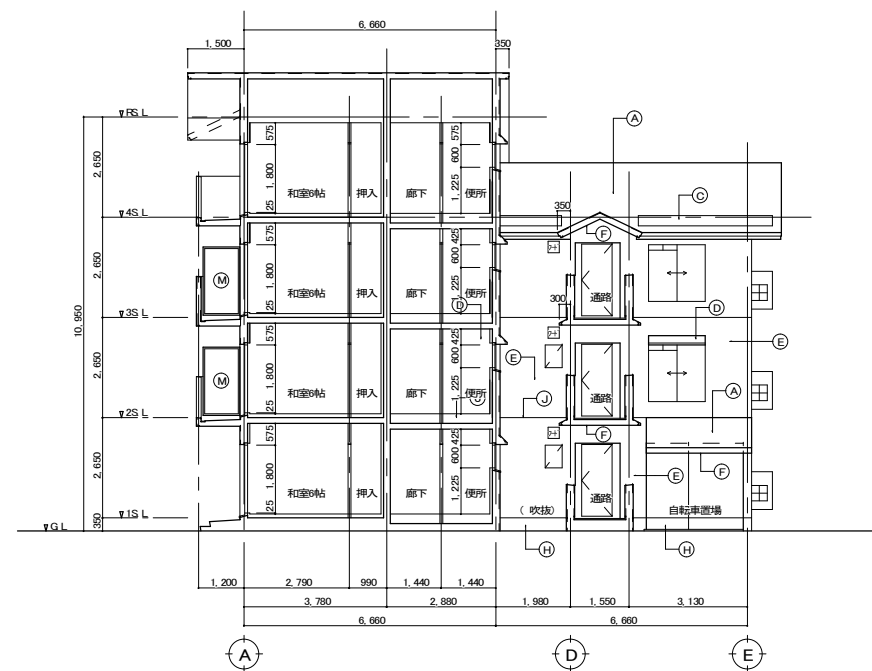
f-f' 断面図 S=1/100



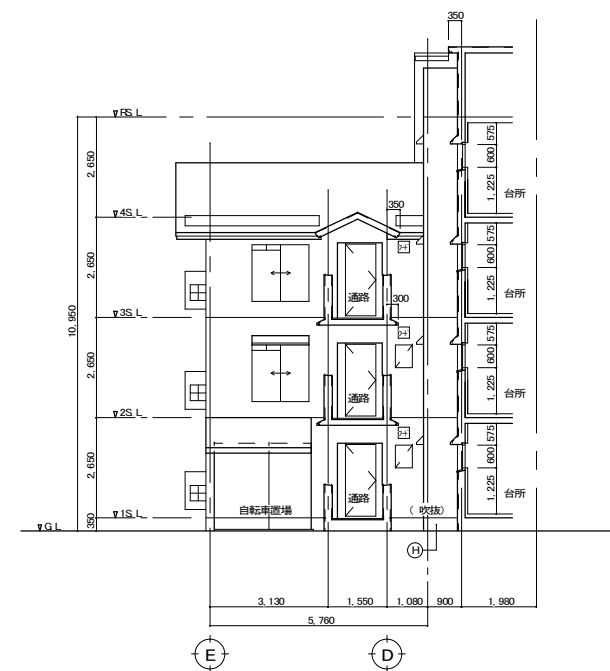
- (M) 設備壁
(イ) 孔' 機器収納箱 (露出) 500W×600H×150D
(ロ) 水道ノリ集中検針装置 (露出) 450W×450H×200D
(ハ) 電話保安器箱 (埋込) 500W×900H



b-b' 断面図 S=1/100



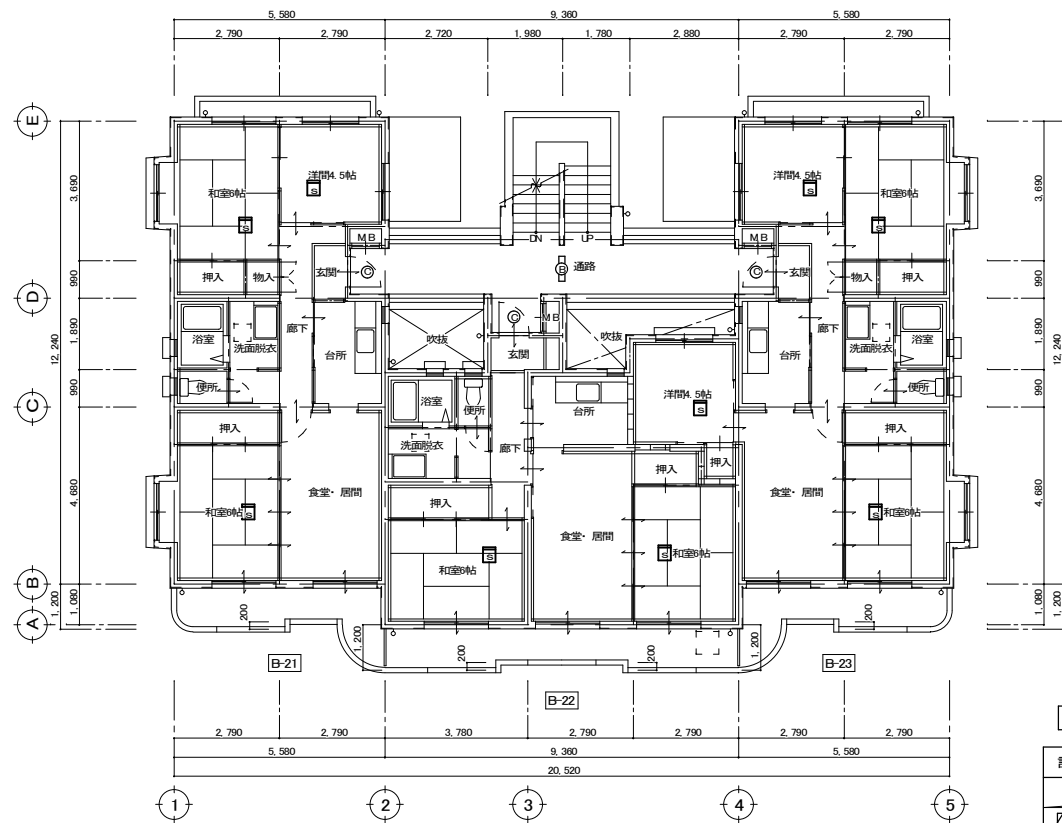
d-d' 断面図 S=1/100



e-e' 断面図 S=1/100

※ 断面キープランは、1 階平面図参照。
※ 符号の仕上は、立面図参照。

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号 鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	立石建築設計事務所 TEL (0996)-32-1526 FAX (0996)-32-1356	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	担当 印刷 図面	工事名称 文京町団地屋根外壁等改修工事 (B棟) 図面名称 断面図	設計年月 2024 (R6) 年10月 縮尺 S=1/100	図面番号 A 8
------	---	---	-------------------------------------	----------------	--	---	-------------



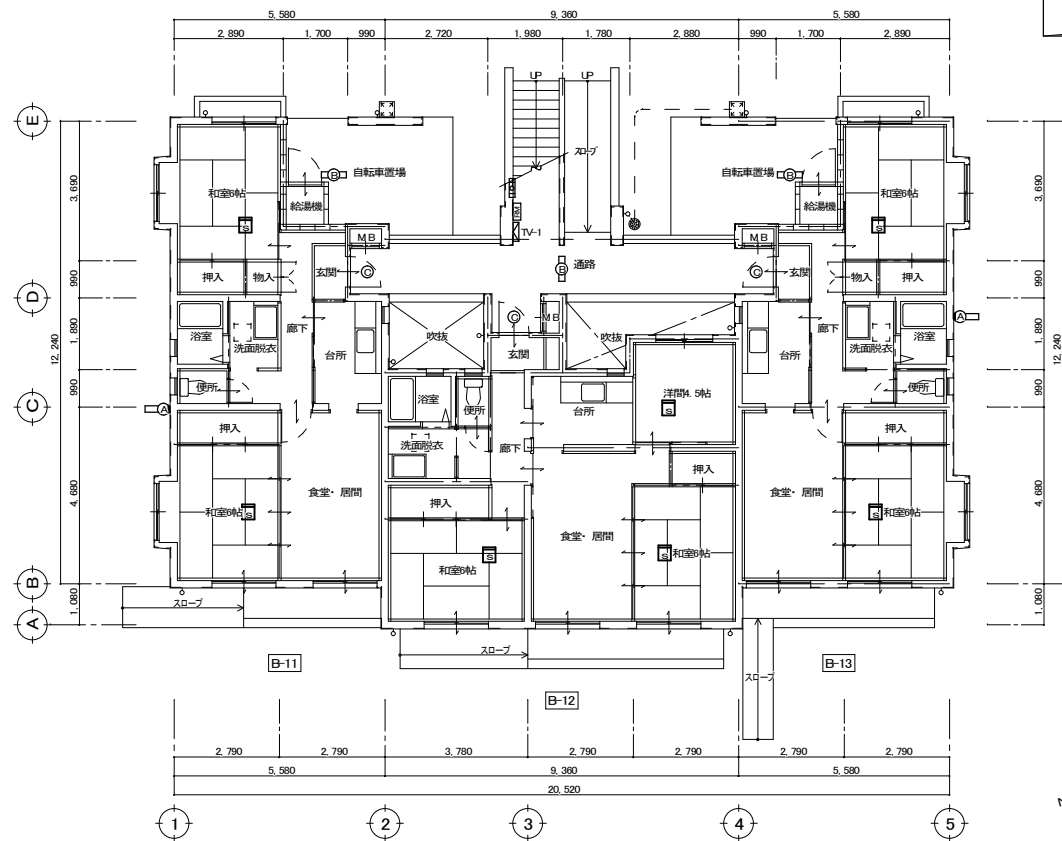
2階平面図 S=1/100

工事内容 (機械設備)

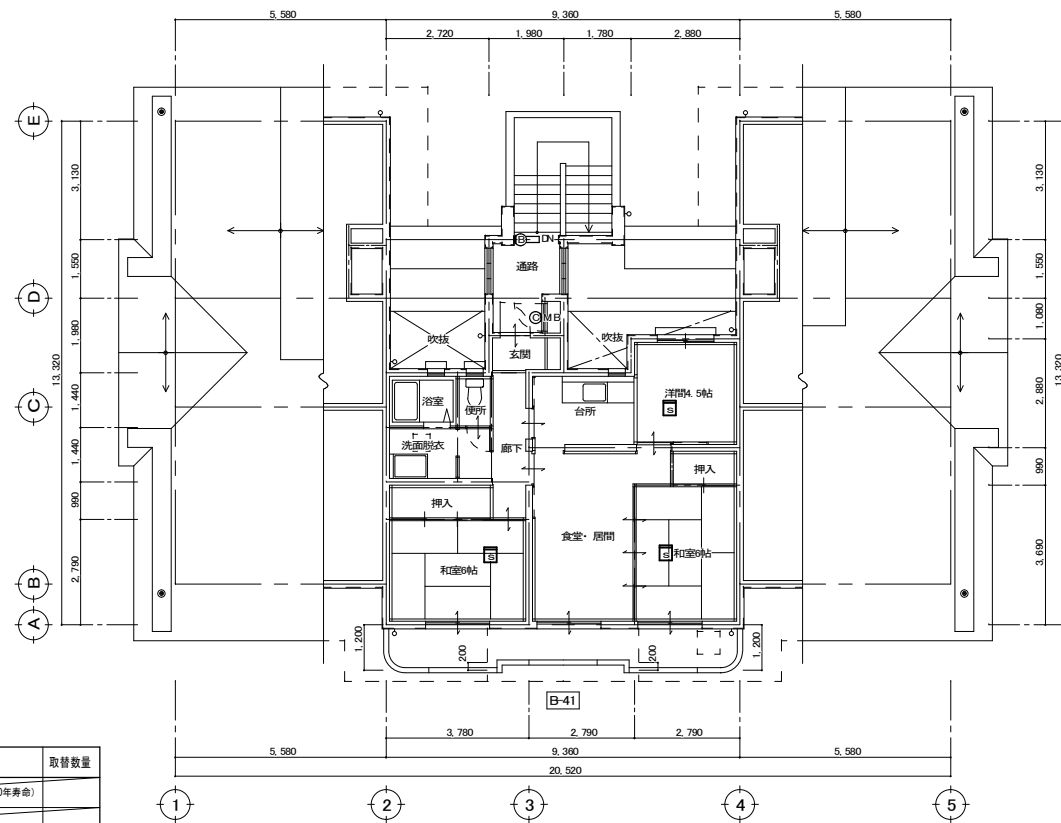
1. 換気扇フード取替

凡例表

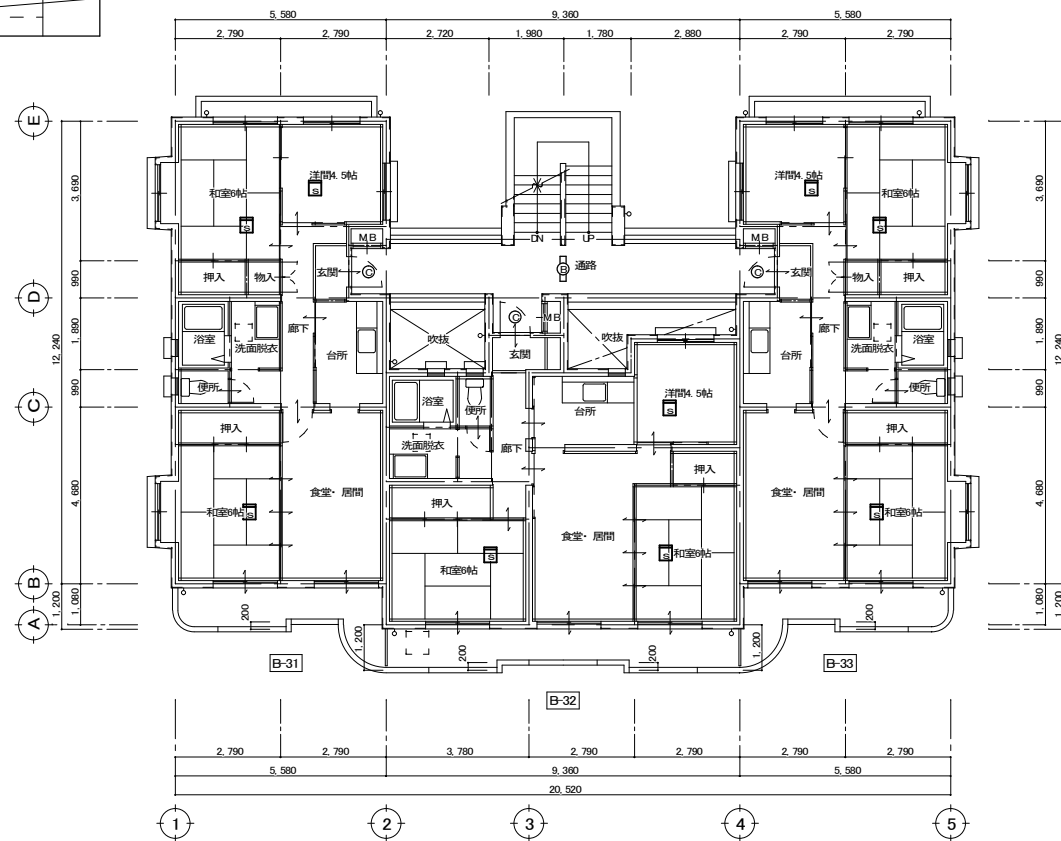
記号	名称	仕様	取替数量
B	住宅用火災警報器	光電式(煙式)一露出型・9V乾電池式(約10年寿命)	
TV-1	既存 付く機器収納箱	共同受電用ケーシング400×80形 (UF40M)	
	換気扇フード	30cm、ステンレス、普通型、防鳥網付き	10 か所
壁付灯 (防雨型)	既存	FL20W×1	
	新規	LED (FL20W相当) 昼白色	
壁付灯 (防雨型)	既存	FL20W×1 (FBCI_F2-201)	
	新規	LED (FL20W相当) 昼白色	
天井灯 (防雨型)	既存	1140W	
	新規	LED (FL20W相当) 昼白色	



1階平面図 S=1/100



4階平面図 S=1/100



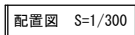
3階平面図 S=1/100

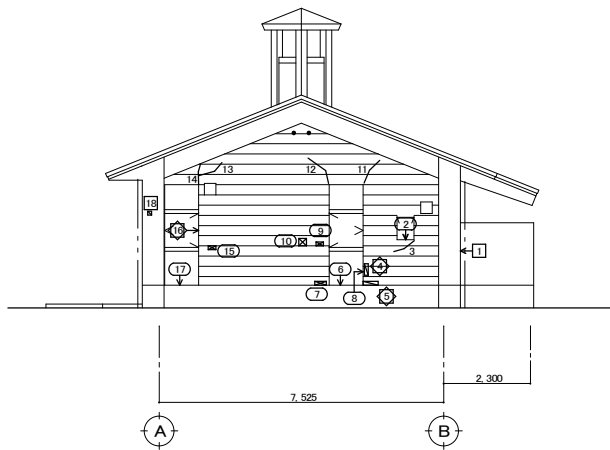
※ は、住戸の号室を示す。

工 事 名	文京町田地区屋根外壁等改修工事（集会所）		
工 事 場 所	いちき串木野市美佳町地内		
用途・規模	集会所、鉄筋2711㎡造平家建て		
工 事 建 物	建設年度	1993（H5）年度	
	建築面積	82.07m ²	
	床 面 積	69.98m ²	
工 事 範 囲	建築改修工事一式		
工 事 内 容	屋根改修、内壁改修		
	外壁・上げ裏等改修、シーリング再充填（建具張り等）		
	その他：下足入の塗装、壁種の取替え、仮設工事、他		

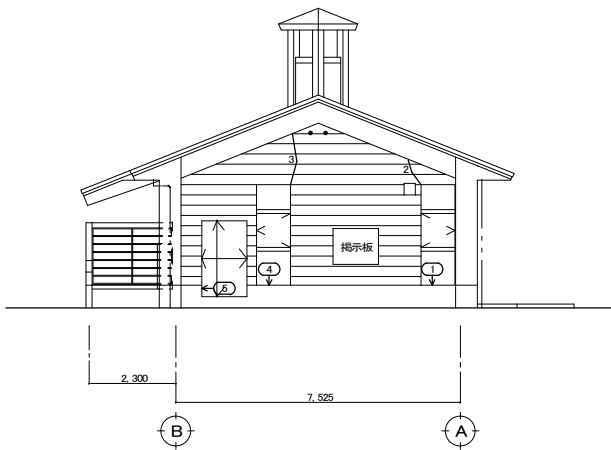
1. 安全管理は、事故の無きよう関係法令等々に限り適切に行い、団地住人・通行人・付近住民への安全対策も十分にすること。
2. 設計図書の内容に疑義が生じた場合や設計図書に記載なくとも当然必要と認められる場合は、監督職員と協議し、軽微な変更は請負金額の範囲内において施工すること。
3. 施工中、既存部分を汚損・損傷させた場合は、現状に準じて補修・復旧すること。

A	勾配屋根	現況	エクナト下地 高圧セメント瓦葺(水工法) MPE付	F	濡れ縁	現況	木製 改葺
		撤去	瓦・谷樋 雨戸等・発泡スチロール下地・接合部・コーキング等			改修	下地調整 WPE葺
B	内 樋	現況	防水6mmにて仕上	G	シーリング	現況	8' 1147(1' 系)×10' (建具廻り、打樋目地。集合郵便受・掲示板・設備置廻り全て撤去)
		改修	高圧水洗→下地調整塗材(C-2) →スラック M系遮断防水(X-2) 遮断テフット			改修	シーリング 再充填 (変成シリコン系MS-2)
C	外 壁 軒 風	現況	エクナト打放し 外装薄塗材仕上(12mm厚) 一部 撥水材塗	H	壁 樋	現況	壁樋: 塩ビ管100φ WPE 掴み金物: SUS製 8' 7" 121: 錆鉄製100φ
		改修	「改修」→高圧水洗→下地調整塗材(C-4) →防水6mm厚断水材			改修	壁樋: 下地調整 EP-6塗 掴み金物: 現況のまま 8' 7" 121: 下地調整 SOP塗
D	上げ裏	現況	エクナト打放し 上げ裏用薄塗材仕上(12mm厚)	I	下足入	現況	8' 5' 合板17mm
		改修	「改修」→高圧水洗→下地調整塗材(C-1) →外装薄塗材			改修	塗装改修
E	通路・巾木	現況	巾木: 6mmにて仕上 床: 100φ結露防止品 壁腰: エクナト打放し・外装薄塗材仕上 天井: エクナト打放し・上げ裏用薄塗材仕上			現況	
		改修	床: 巾木 高圧水洗 他は杉板・上げ裏に改修 手摺壁紙面: EP-6塗替え			改修	

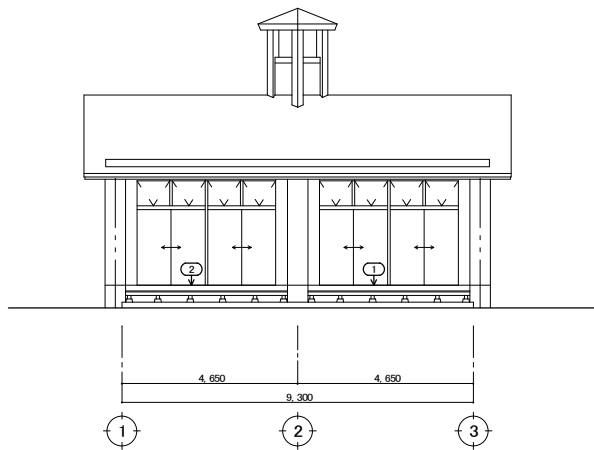




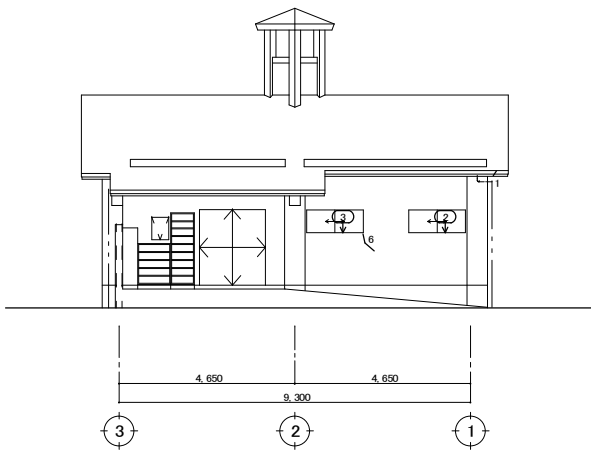
(外壁改修)
東側立面図 S=1/100



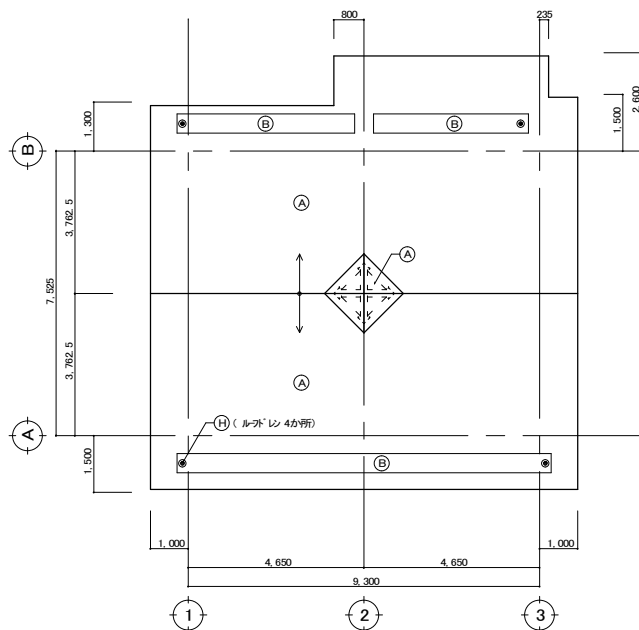
(外壁改修)
西側立面図 S=1/100



(外壁改修)
南側立面図 S=1/100



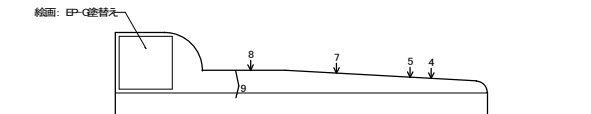
(外壁改修)
北側立面図 S=1/100



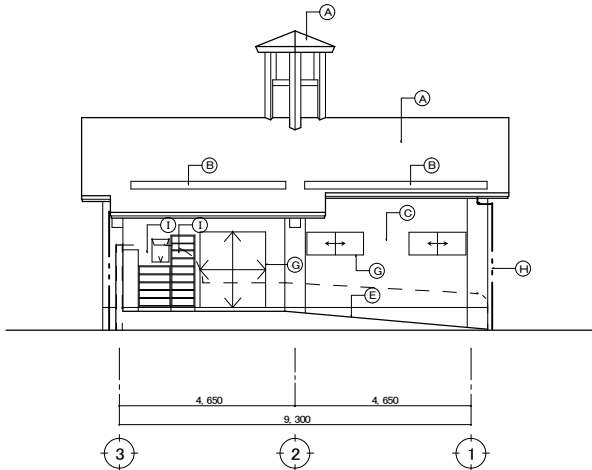
屋根伏図 S=1/100 ※ 符号の仕上は、仕上表参照のこと。

外部建具表 ※ 建具廻り：シーリング 再充填 (MS-2, 10×10)						
符号	名称	幅	高	見込	材質	備考
AD-1	両開き戸	1,800	2,000	70	7H製	
AD-2	引違い戸	3,670	2,780	70	7H製	
AD-3	親子開き戸	1,200	2,000	70	7H製	
AW-1	外開し窓	450	800	70	7H製	
AW-2	FIX付回転窓	900	2,660	70	7H製	
AW-3	引違い窓	1,500	800	70	7H製	

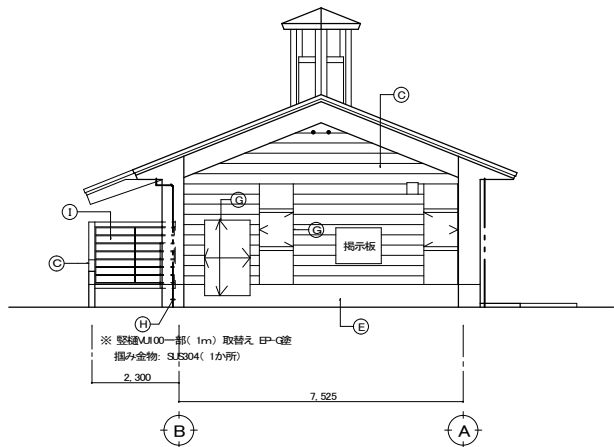
集会所 外壁改修簡易調査数量表 ※ 簡易調査数量のため、改修に当たっては詳細に調査し報告すること。									
記号	表示	状況	部位	東面	西面	南面	北面	計	改修工法
I		爆裂		0.02m ²	—	—	—	0.02m ²	8'グーゼン移移充填工法
◇		欠損		—	—	—	—	—	8'グーゼン移移充填工法
⊗		はつり		0.35m ²	—	—	—	0.35m ²	8'グーゼン移移充填工法
⊕		浮き	一般部	—	—	—	—	—	7'ホビ'ン'コン'部分8'杉樹脂注入工法
⊖		剥離部	剥離部	19穴	11穴	38穴	16穴	84穴	
1		ひび割れ		3.50m	1.90m	—	2.20m	7.60m	自動式低圧8'杉樹脂注入工法



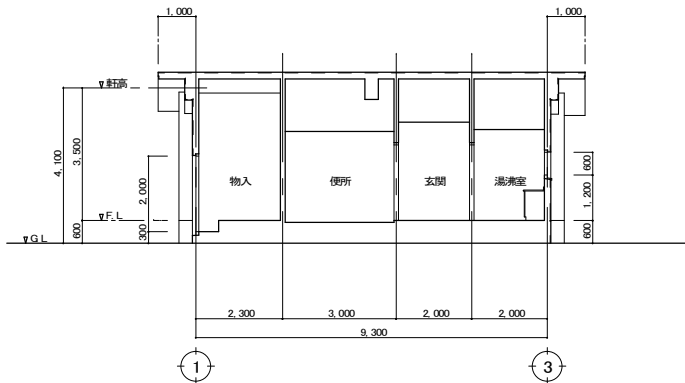
通路手摺壁



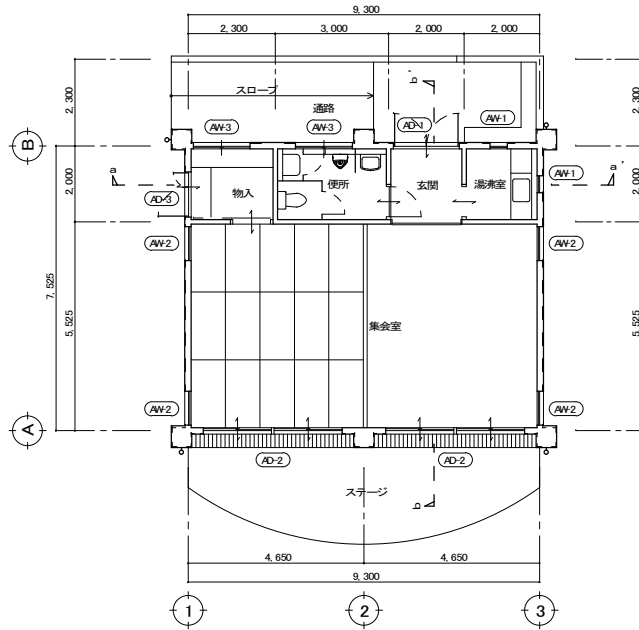
北側立面図 S=1/100



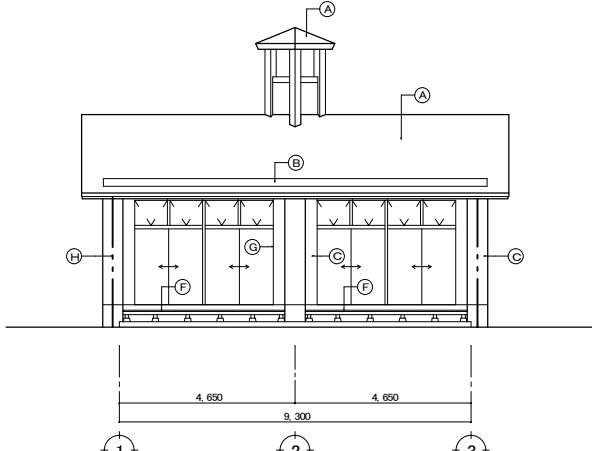
西側立面図 S=1/100



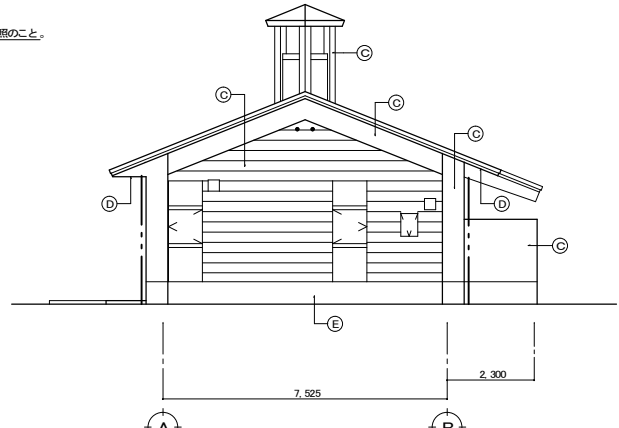
a-a' 断面図 S=1/100



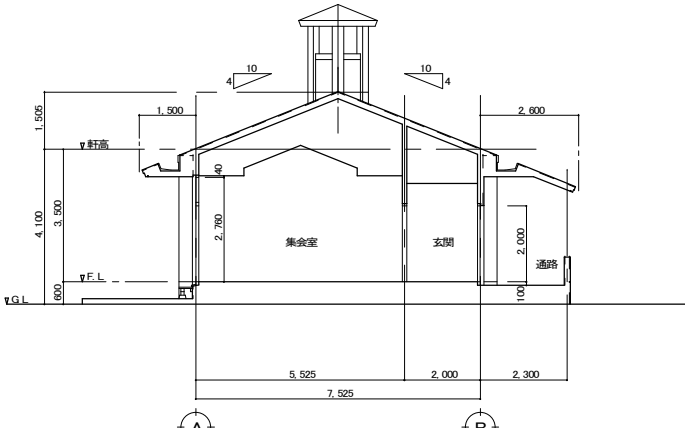
平面図 S=1/100



南側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100



b-b' 断面図 S=1/100